

元気なまちづくり

vol.34

企画課（統計・市民協働グループ）

（☎58-5111・75-3111代表、内線1273）

将棋を通じた人材育成

「先生、見て見て」

子ども達の元気な声が部屋中に飛び交います。

11月15日、桜川市民文化祭子ども将棋大会が岩瀬中央公民館で開催されました。

子ども達が駆け寄る先生が、この大会の企画運営を行っている市野塚耕三さん。市野塚さんは日本将棋連盟茨城県支部連合会の会長で、県内における将棋の普及・発展に努められています。また、茨城新聞の観戦記者もなされて



将棋の普及・発展に努めている市野塚耕三さん

おり、将棋の棋力も県内屈指です。

市野塚さんは地元桜川市での将棋の取組みにも精力的で、4月に開催される「桜まつり将棋大会」を初めとした月例の将棋大会のほか、子ども達への教育を目的とした「子ども将棋教室」を開催しています。

本年の子ども将棋教室は7月から11月にかけて全10回で開催され、今回の桜川市民文化祭子ども将棋大会はその最終回で、実戦を経験するものでした。子ども達はこれまで学んだ集大成ということでも、真剣な表情で対局に臨んでいました。

また、市野塚さんは、将棋大会にプロ棋士を招くなど、将棋をより楽しんで貰う工夫も色々企画しました。



熊倉紫野女流初段に指導対局を受ける子ども達

「将棋を学ぶことにより、先を読んで考える力、そして実行力、決断力が身につきます。それは、これから子ども達が成長し、大人になっていく中で必ず彼らのためになるものです。また、将棋の対局を通じて、『礼に始まり礼に終わる』礼儀作法を学べることも将棋の大きな魅力ではないでしょうか」と、対局の様子をやさしい眼差しで見守りながら市野塚さんが、将棋の魅力について話しました。

かつては家庭や学校でよくみかけた将棋を指している光景。大人と子どもを繋いでコミュニケーションを築き、人材を育成してきた将棋。久しぶりに将棋を指してみませんか。

男女共同参画セミナー

平塚らいてうの軌跡
—「青鞥」から
新婦人協会まで—

日本における女性解放運動の原点となった「青鞥」を主導した女性思想家平塚らいてうの足跡をたどって、現代社会における女性のあり方を見つめなおしてみませんか。

ぜひ、ご参加ください。

■日時／12月12日（土）、13時30分（受付13時）

■会場／真壁伝承館ホール（桜川市真壁町真壁198）

■講師／岩淵宏子氏（日本女子大学名誉教授、城西国際大学大学院客員教授）

■参加費／無料

■共催／桜川市地域女性会、桜川市企画課

■問合先／企画課 統計・市民協働グループ（☎58-5111・75-3111代表）



介護のご相談は
居宅介護支援事業所
さくらがわ
☎0296-20-6071

入所・短期入所・通所リハビリテーション
介護老人保健施設
さくらがわ
☎0296-20-6071
URL: <http://www.douaikai.or.jp>

内科・外科・消化器内科・循環器科・呼吸器科・耳鼻咽喉科
延島クリニック
☎0296-58-5058